

新たなごみの資源化施設について

「町田市一般廃棄物資源化基本計画」を踏まえて、2013年に策定した「町田市資源循環型施設整備基本計画」に基づき、整備を進めている新たなごみの資源化施設について、2018年9月以降の進捗状況等を報告いたします。

1 資源ごみ処理施設（ビン・カン、ペットボトル、容器包装プラスチック等）

（1）相原地区、上小山田地区の状況

資源化施設稼働目標年度の見直しを公表後、事業の進捗状況や資源ごみ処理施設整備完了までの資源ごみ処理方法等について、多くのご意見をいただきました。

分散化の方針は変更せず、資源化施設の建設に向けた協議・調整を進めております。

並行して、資源ごみ処理施設が稼働するまでの間のビン・カン、ペットボトル等の資源ごみについて、滞りなく処理が行えるよう調整を図り、現計画の見直しも視野に入れ検討を進めてまいります。

2 熱回収施設等（ごみ焼却施設、バイオガス化施設、不燃粗大ごみ処理施設）

（1）地区連絡会での検討状況

地区連絡会では、施設の運転等に関して周辺地域と町田市とで締結を予定している「（仮称）環境保全協定」について、勉強会を重ね、協議を進めています。

また、「町田リサイクル文化センター」にかわる新しい施設の名称について、委員の皆様の見解を伺いながら検討を進めております。

（2）熱回収施設等の工事の進捗状況及び今後の予定

2018年8月から第2期工事に着手しました。現在は工場棟の杭工事を進めています。

また、第1期工事での地中埋設物の運搬・処分に係る費用につきまして、内容を精査し、年度内に変更契約にて対応する予定です。

【熱回収施設等工事位置図】



(3) 工事見学会の実施状況

熱回収施設等の建設工事現場で、親子見学会を開催しました。当日は、22組 50名の親子に参加いただき、ショベルカーなどの重機乗車体験や杭に絵や文字を描くイベントを行いました。

なお、現場見学会につきましては、今後、ピット掘削完了時やプラント機器の搬入時など、現場の進捗に合わせて開催したいと考えております。

【施設整備のスケジュール】

現在

(年度)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
設 計									
第1期工事		旧管理棟・旧花の家解体工事、造成工事							
第2期工事			★プラント工事・新管理棟建築工事						
第3期工事							★2022年1月～ 運営開始		
第4期工事							既存工場棟解体工事		
							ストックヤード棟・外構工事		

親子現場見学会 (11月23日)

- ・工事の概要、進捗の説明
- ・現場内の見学
- ・メモリアルグラフィティ
(新しい工場の基礎杭に、イラストや寄せ書きをするイベント)